

李白と

杜甫の

事典

読み比べることので、
新しい魅力が見えてくる

唐を代表する二大詩人、李白と杜甫の総合事典。
250篇を超える詩文の解説を主に、李杜の生涯や旅について紹介する。
二人の生きた唐代の歴史や地理、政治や文化についても一章を設け、
作品理解のための幅広い情報を提供する。
唐詩の形式・助字用例解説・年譜・地図など、
国内外の最新の研究をふまえた資料も充実した一冊。



1 豊富な情報量

李白117篇、杜甫154篇を収録。
日中の最新の研究成果を反映した語釈・解説が現代語訳に活かされ、李杜詩の世界を豊かに伝えます。

2 比較の視点が充実

「生涯」「旅」「詩の世界」…同じ視点で比べて読むからこそおもしろい、新たな李杜の魅力が満載！

3 テーマ別の作品配列

「自然」「家族」「戦乱」などの共通テーマ、「送別」「李白」「天文と歳時」「杜甫」など得意分野を味わえる配列。
課題学習のテーマ選びにも。

4 背景知識がわかる

李杜の生きた時代がわかる！唐代の歴史・政治・地理・文化など、社会背景についても徹底解説。

5 唐詩の作法がわかる

唐代に確立した近体詩のきまり、古漢語文法の基礎についても丁寧な解説。李杜作品だけで用例を網羅した、画期的な助字解説付き！

本書の5大特色

大修館書店

向嶋成美 ● 編著

A5判・上製函入・914頁

定価 12000円＋税

ISBN 978-4-469-03216-1

(80%縮小)



*お客様の個人情報は本書のご注文のみに利用し、目的外の利用はいたしません。